

令和3年度 県北教育事務所経営方針

夢を育み 明日が待たれる学校づくり
～すべての子どもに未来を切り拓く力を育成するために～

キーワード： 臨機応変・温故知新・誠心誠意

重点事項

○ 学力向上

- ・学習意欲を高めるための学習過程の工夫や充実感を味わわせる指導の充実
- ・子ども一人一人の実態を把握し、単元を見通した学習活動の展開
- ・多様な学びのスタイルによる子ども主体の授業づくり
- ・授業力ブラッシュアップ研修等、各種研修の相手意識をもった一工夫、研修結果の活用

○ 不登校及びいじめの対応

- ・新規不登校児童生徒を出さない安心して通える学校づくり
- ・居場所のある学級、自己決定の場のある授業づくり
- ・課題に対する早期発見・早期対応、そして、初期対応の強化

○ 働き方改革

- ・教職員の意識改革のさらなる推進による時間外勤務時間の削減
(時間外勤務：月45時間、年360時間以内)
- ・効果的な教育活動の展開
心身の健康、識見を広げるため有給休暇の有効活用(年次休暇5日以上)
- ・適切な部活動の運営

○ 信頼される教職員としての服務規律の確保

- ・教職員による不祥事の根絶
自分事としてとらえる具体的な研修の充実
(接遇から3ない+2、SNS・ブログの使い方まで)
- ・人権に関する認識の深化
- ・温かでありよい職場環境の構築

危機対応の「さ・し・す・せ・そ」の実践

「最悪を想定し 慎重に 素早く 誠意を持って 組織で」の対応